

(別冊) 主な取組 令和7年度の実績

目 次

基本目標 1	1
具体的な施策 1 関係人口を創出し、魅力を全国に発信する	2
具体的な施策 2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める	8
具体的な施策 3 20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する	10
基本目標 2	13
具体的な施策 1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する	14
具体的な施策 2 地域経済を活性化させる企業活動を支援する	16
具体的な施策 3 若い世代の市内企業への就職を支援する	18
基本目標 3	21
具体的な施策 1 結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する	22
具体的な施策 2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する	23
具体的な施策 3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する	30
基本目標 4	35
具体的な施策 1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する	36
具体的な施策 2 市民生活における安心・安全の向上を図る	45
具体的な施策 3 魅力的な生活圏を形成する	50
具体的な施策 4 自主・自立のまちづくりを推進する	55

【基本目標 1】

地域の魅力発信・人材交流と都市機能
の向上により、活気に満ちたまちをつ
くる

～転入促進～

基本目標 1						
具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ①	都市間交流の強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
国内友好都市との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に補助金を交付し、民間交流の活性化を図ります。	国内交流推進事業	①国内友好都市から訪問団を受け入れた。 ・横手市行政視察訪問団 3人 ・横手市まんが美術館厚木出張所訪問団 4人 ・糸満市戦争講和語り部招聘 2人 ・鮎まつり訪問団 3人（網走市2人、糸満市1人） ・あつぎ国際大道芸訪問団 6人（横手市4人、網走市2人） ②国内友好都市に訪問団を派遣した。 ・横手市の送り盆まつり代表訪問団 3人 ・全力！横手まつり訪問団 3人 ・横手市制施行20周年記念訪問団 2人 ・横手市雪まつり市民訪問団 15人 ・網走市七福神まつり経済交流訪問団 3人 ・網走市流水まつり代表訪問団 3人 ・糸満市中学生平和学習訪問団 8人 ・糸満市産業まつり経済交流訪問団 7人 ③国内友好都市とオンライン交流を実施した。 ・網走市小学生オンライン交流 1回	国内友好都市との交流活動件数	件	25	27
海外友好都市等との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に補助金を交付し、民間交流の活性化を図るほか、海外学生等のホームステイを受け入れます。	国際交流推進事業	①海外友好都市から訪問団を受け入れた。 ・揚州市囲碁交流訪問団 3人 ・鮎まつり訪問団 13人（揚州市6人、軍浦市7人） ②海外友好都市に訪問団を派遣した。 ・揚州市青少年サッカースポーツ交流訪問団 24人 ・軍浦市ツツジまつりへの代表訪問団 3人 ③海外友好都市とオンライン交流を実施した。 ・軍浦市と保育園等オンライン交流 2回 ・ニュージーランドと保育園等オンライン交流 6回 ④ニュージーランド短期留学プログラムを実施した。 ・参加者数 5人 ⑤海外学生等のホームステイを受け入れた。 ・受入件数 2件	海外友好都市等との交流活動件数	件	22	19

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ①	都市間交流の強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
自治体相互が連携し、より一層の市民サービスの向上につながる取組を行うとともに、「県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定」に基づく取組を行います。	広域都市連携推進事業	①県央相模川サミットにおいて、相模川における水の事故防止に向けた取組について協議を行った。 ②県央やまなみ協議会において、県央やまなみ地域における広域連携強化に関する協定に基づく取組を推進した。	都市間連携の実施件数	件	51	53
			県央やまなみ地域における広域連携の強化に関する協定に基づく取組の実施件数	件	10	9
近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。	広域連携観光推進事業	丹沢大山宣伝協議会負担金を支出し、協議会を運営した。	大山エリア（厚木市・伊勢原市・秦野市）の観光消費額（年間）	千円	34,479,203	神奈川県の入込調査結果から算出（調査結果は8月公表予定）
			宮ヶ瀬エリア（厚木市・愛川町・清川村）の観光消費額（年間）	千円	27,793,203	神奈川県の入込調査結果から算出（調査結果は8月公表予定）

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ②	観光地の魅力創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
産業と観光の振興を図るとともに、市民のふれあいを深めるため、「あつぎ鮎まつり」や「あつぎ飯山桜まつり」など、魅力ある観光イベントを開催します。	観光行事推進事業	①あつぎ鮎まつりを2日間にわたって開催した。 ・来場者数 延べ約330,000人 ②あつぎ飯山桜まつりを9日間にわたって開催し、飯山白龍太鼓・白龍の舞、飯山花音頭、さくら輿などの催しのほか、桜のライトアップなどを実施した。(3月29日土曜日は雨天のため、全催しを中止) ・来場者数 延べ約15,000人 ③地域観光まつりに対し、補助金を交付した。 ・交付件数 4件(厚木観光桜まつり、相模川ローズガーデンフェスティバル、七沢森のまつり、南口ホコ天まつり)	観光消費額(年間)	千円	26,587,536	神奈川県の入込調査結果から算出(調査結果は8月公表予定)
豊かな自然や温泉等の既存の観光資源を活用するとともに、地域団体や事業者との協働により、新たな観光資源を創出し、地域の活性化を図ります。	観光資源活性化事業	①地域と共同で地域資源を活用した花の里づくりを推進するため、花の育成に必要な消耗品を購入した。 ②地域の観光資源活性化を図るために、活動する団体に対し、費用の一部を補助した。 ・交付件数 3件 ③観光総合ガイドブック等の作成に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 1件 ④観光地としての魅力づくりや集客アップを目的に鮎やホルモンを活用したイベントを実施した。	飯山・七沢地区の延べ観光客数(年間)	人	999,059	神奈川県の入込調査結果から算出(調査結果は8月公表予定)
市内の観光施設や飲食店などの受入環境を整備することで、訪れた観光客の満足度向上を図り、リピーターを含む観光客の拡大につなげます。	受入環境整備事業	①外国人観光客の方が快適に過ごせるよう、外国語表記のパンフレットやメニューなどを作成する事業者の方に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 3件 ②インバウンド観光を推進するため、外国人観光客を対象とした周遊観光ツアーを実施した。 ・参加者数 20人	市内の延べ観光客数(年間)	人	2,458,965	神奈川県の入込調査結果から算出(調査結果は8月公表予定)
飯山地区及び七沢地区において、自然と温泉等の観光資源をいかした「森林セラピー事業」や「健康づくり大学」を実施し、観光客の増加を図ります。	健康づくり村推進事業	①本市の自然、文化、歴史等の観光資源を活用し、市民等の健康増進を目的とした事業を実施する厚木市観光協会に対し補助金を交付した。 ・交付団体 1団体 ・森林セラピー 実施回数 2回 参加者数 37人 ・健康づくり大学 実施回数 3回 参加者数 58人 ②森林セラピーツアーの新たな展開や案内人のスキルアップを図ることを目的に森林セラピー基地案内人の更新講座を実施した。 ・更新者数 5人	事業参加者満足度	%	100.0	100.0

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ②	観光地の魅力創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化に向けた整備を進めます。	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業	飯山白山森林公園桜の広場整備構想に基づき、整備対象範囲内にて5件の整備を行った。 ・白山ハイキングコース男坂先階段設置修繕 ・白山ハイキングコース展望台下階段設置修繕 ・白山ハイキングコース女坂手摺柵修繕 ・白山ハイキングコース案内看板修繕 ・白山ハイキングコース女坂階段修繕	飯山白山森林公園桜の広場観光客数（年間）	人	395, 656	神奈川県の入込調査結果から算出（調査結果は8月公表予定）
近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。	広域連携観光推進事業	丹沢大山宣伝協議会負担金を支出し、協議会を運営した。	大山エリア（厚木市・伊勢原市・秦野市）の観光消費額（年間）	千円	34, 479, 203	神奈川県の入込調査結果から算出（調査結果は8月公表予定）
			宮ヶ瀬エリア（厚木市・愛川町・清川村）の観光消費額（年間）	千円	27, 793, 203	神奈川県の入込調査結果から算出（調査結果は8月公表予定）

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ③	あつぎの魅力の発信力強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
ホームページの充実やPR動画の作成・発信、SNS広告など、インターネットやソーシャルメディアを効果的に活用し、市の特長や魅力、施策等を市内外に広く発信します。	魅力発信事業	①「企業」と「教育」を題材としたPR映像を制作した。 ・制作本数 2本 ②SNS等広告事業として、YouTube広告においてシティプロモーション推進業務委託で制作したPR映像、①で制作した映像を公開した。なお、①で制作した映像は小田急線の車内広告でも公開した。 ・公開本数 4本 ③講座予約システムを開発し、LINEの機能を拡張した。 ④LINE公式アカウントを使った情報発信を実施した。 ・発信件数 468件	公式SNSの利用登録者数	人	83,652	94,964
			あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力を感ずることができた」と思う事業参加者の割合	%	100.0	100.0
動画コンテンツや広報番組をテレビやインターネットなどで放送するなど、各種メディアを活用した効果的な情報発信を行います。	映像メディア活用事業	①ケーブルテレビで市広報番組を制作・放映し、YouTubeにも投稿した。 ②tvk情報番組「猫のひたいほどワイド」及びFMヨコハマ「ラブリデー」の自治体情報コーナーで本市の取組をPRした。	映像メディアによる広報が効果的と感じた人の割合	%	69.9	74.7
「浜の活力再生プラン」に基づき、アユの保護やアユを活用した6次産業化等の取組を、相模川の流域市町村及び内水面漁業関係者と連携し支援します。	浜の活力再生プラン推進事業	内水面漁業関係者と協力して、相模川のアユの生態系調査等を実施するなど、漁業の生産性向上に努めた。	天然アユ遡上数	尾	10,000,000	5,150,000
			親アユの放流数	kg	800	800

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する					
主な取組 ③	あつぎの魅力の発信力強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
魅力ある観光資源を市内外に広くPRするため、パンフレットの作成や各種メディア、SNSを活用した情報発信を展開し、観光客の誘致拡大を図ります。	観光プロモーション事業	①ハイカー向け観光マップをリニューアルした。 ・作成部数 10,000部 ②観光プロモーションのツールとしてマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を活用した、啓発物品を作成したほか、キャラクターイベントに出演し本市のPRを行った。 ・イベント出演件数 5件 ③本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定した。 ・新規認定件数 1件 ④交流人口の増加を促すため、観光資源としてブラッシュアップした道標等の位置を管理する「厚木市道標マップ」の修正・更新を行った。 ⑤厚木パーキングエリアヘリーフレットスタンドを設置し、丹沢・大山・宮ヶ瀬観光MAPを配架した。 ・配布部数 10,240部	厚木市観光協会ホームページのアクセス件数	件	2,086,794	2,071,299
「厚木市景観計画」に基づき、建築物の景観誘導を推進するとともに、市内における景観の魅力発信を行います。	景観形成推進事業	市内の魅力ある景観の共有を図るため、厚木市民情報提供システム「スマ報」の投稿をホームページで周知したことにより、厚木の魅力（まちの景観）についての投稿が数多く寄せられた。	厚木市民情報提供システム「スマ報」による厚木の魅力（まちの景観）投稿件数	件	137	136

具体的な施策 2	機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める					
主な取組 ①	都市機能の向上					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
本厚木駅やアミューあつぎ、バスセンターなど、市街地の主要施設を結ぶ導線となる地下道の活性化を図ります。	地下道活性化事業	①あつぎ国際大道芸と同日にC H i K a フェスを2日間開催した。 ・来場者数 延べ約20,000人 ②市民提案事業を実施した。 ・実施団体数 11団体 ・実施日数 48日 ③イメージアップ事業において、第11次厚木市総合計画のデザインの柱巻き装飾を行った。	事業実施時の地下道の通行量	人/日	9,890	9,689
公共施設などで気軽にインターネットに接続できる公衆無線LAN (Wi-Fi) を整備します。	公衆無線LAN整備事業	令和6年度事業完了	無線LAN (Wi-Fi) 整備箇所数	か所	2	—
家(第1の場所)と職場や学校(第2の場所)との間にある第3の場所「サードプレイス」の創出をコンセプトに掲げている中町第2-2地区周辺において、新たな集客の核となる複合施設の整備を進めます。	中町第2-2地区周辺整備事業	実施設計を令和7年8月に完了させたほか、鉄骨工事等の地上躯体工事を行った。	複合施設整備の進捗状況	—	実施設計建設工事	実施設計建設工事
本厚木駅北口周辺地区において、市街地再開発事業の実施に向けた取組を行います。	本厚木駅北口周辺整備事業	①本厚木駅北口周辺地区を市民の誇りとなる玄関口への生まれ変わりを目指し、当地区における再整備に向け、再開発準備組合の運営支援をするとともに、複数回の会議を開催した。 ②歩いて楽しいまちへの生まれ変わりの実現に向け、道路、駅前広場の形状、駅前バス乗降場、タクシーロータリー及びバスセンターの配置など、本厚木駅北口周辺における(仮称)公共空間整備計画の策定に向け庁内横断的に検討した。	本厚木駅北口周辺整備の進捗状況	—	基本計画素案検討	基本計画案検討
愛甲石田駅周辺地区において、商業・業務等の都市機能の集積、周辺道路の整備や交通結節機能の充実を図り、都市拠点としてふさわしいまちづくりを進めます。	愛甲石田駅周辺整備事業	権利者が主体となってまちづくりへの取組を推進する環境を構築することを目的として、駅周辺の権利者等を対象として今後の当地区の在り方について意見交換を2回行ったほか、地域住民の方々にまちづくりの理解を深めていただくため、オープンハウスを実施した。 ・意見交換会参加者数 延べ30人 ・オープンハウス参加者数 102人	愛甲石田駅周辺整備の進捗状況	—	権利者勉強会	権利者勉強会

具体的な施策 2	機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める					
主な取組 ②	商業の活性化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、後継者育成、経営相談などの事業に対し、補助金を交付します。	商工業振興事業	厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。	合同入社式・研修会参加者数	人	49	35
			中小企業相談件数	件	2,176	2,275
中心市街地100ha内の空き店舗に出店する事業者に対する家賃等の補助や、「あつぎ国際大道芸」などの魅力あるイベントを開催するほか、事業者等が実施する各種事業を支援し、まちのにぎわい創出と活性化を図ります。	市街地商業活性化事業	①中心市街地において、空き店舗を活用して開業する事業者に対し、出店支援金を交付したほか、改装費及び家賃の一部を補助した。 ・認定件数 15件 ②にぎわい爆発あつぎ国際大道芸を開催した。 ・参加者数 約30,000人 ③あつぎジャズナイトを開催した。 ・参加者数 約15,000人 ④本厚木駅前北口広場及び南口駅前広場にイルミネーションを設置した。 ・電球数 27,352球 ⑤市内商業団体が中心市街地の商業活性化を推進する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ・商店街活性化事業数 26事業	中心市街地の歩行者数	人	104,701	98,066
			中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	%	35.9	42.7
子育てを応援しているサポーター店舗で特典が受けられる子育てパスポートを発行するとともに、商店会が協力して行う販路拡大のための事業や厚木市商店会連合会が実施する商業振興事業等に対し、補助金を交付します。	商業活動振興事業	①子育てパスポートA Y U C O電子システムを改修し、利用者の利便性向上及びサポーター店舗の利用の促進を図った。 ②商店会が協力して行う販路拡大のための共同売出し、宣伝及び装飾等の事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ③商店会連合会が実施する商業振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ④商店会や個人商店のPRに係る経費に対し、補助金を交付した。	子育てパスポートA Y U C O取得者数	人	12,805	14,108
			商店街活性化事業数	事業	29	26

具体的な施策 3	20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する					
主な取組 ①	転入を促進する支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の事業所等に就職又は勤務する方を対象に、介護職等有資格者の転入及び復職等に対する奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	①市内の事業所等に就労する介護職等有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 0件 ・転入奨励助成金 14件（介護12件、障がい2件） ・復職等奨励助成金 8件（介護8件、障がい0件） ②介護従事者の研修費用等を助成した。 ・研修支援事業助成金 79件（介護66件（うち初任者研修・当該年度採用者数18件）、障がい13件（うち初任者研修・当該年度採用者数3件）） ・人材確保及び育成支援補助金 117件（介護 64件、障がい53件） ③事業所説明会（就職相談会）を実施した。 ・採用者数 8人	介護職等に就職した人数	人	35	51
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	市内の医療機関に就労する看護職有資格者等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 24件 ・転入奨励助成金 78件 ・復職等奨励助成金 2件	奨学金返済助成金支給者数	人	36	24
			転入奨励助成金支給者数	人	58	78
			復職等奨励助成金支給者数	人	6	2
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	①市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 2件 ・転入奨励助成金 2件 ・復職等奨励助成金 2件 ②市内幼稚園等の支援のため、人材確保及び雇用に関する経費について補助金を支出した。 ③採用から最長5年間、厚木市内の園に継続して勤務される方への支援策として、給付金制度をスタートさせた。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	0	2

具体的な施策 3	20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する					
主な取組 ①	転入を促進する支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 5件 ②転入奨励助成金 5件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	6	5
			転入奨励助成金支給者数	人	1	5
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5
市内に居住する親世帯と同居又は同居するために市外から転入する方に対し、住宅の取得又は増改築費用の一部を補助するとともに、市外から転入する子育て中の若年世帯又は市内に居住する子育て中の若年世帯が、市内に住宅を取得する費用の一部を補助します。	定住促進住宅取得等支援事業	①親元近居・同居住宅取得等支援事業により、住宅の取得に係る費用の一部を補助した。 ・申請件数 55件 ・転入者 164人 ②若年世帯住宅取得支援事業により、住宅の取得に係る費用の一部を補助した。 ・申請件数 255件（870人） ・転入者 66件（212人） ・転居者 188件（658人） ・建替え 1件（5人）	親元近居・同居住宅取得等支援事業等による転入者数	人	171	164
			若年世帯住宅取得支援事業による転入者数	人	190	212

【基本目標 2】

働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる

～雇用創出～

基本目標 2						
具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する					
主な取組 ①	新たな産業拠点の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
森の里東土地地区画整理組合に対して、指導及び助言を行うとともに、施行地区外の関連する道路や排水路の整備を行います。	森の里東土地地区画整理推進事業	令和6年度に事業完了	森の里東土地地区画整理事業の進捗状況（C工区）	—	換地処分	—
			産業用地創出面積	ha	26.8	—
酒井土地地区画整理組合に対して、指導及び助言を行うとともに、関連する施行地区外の道水路を整備します。	酒井土地地区画整理推進事業	①組合に対して事業費の一部を補助した。 ②組合の事業進捗に合わせて、関連する施行地区外の道水路を整備した。	酒井土地地区画整理事業の進捗状況	—	工事・完成	換地処分
			産業用地創出面積	ha	20.6	—
産業系土地利用を図るため、土地地区画整理事業の事業化に向けた検討に対する指導、助言及び支援を行い、計画的かつ充実した都市基盤整備を推進します。	土地地区画整理推進事業	①山際地区について、準備委員会が開催する会議等に出席し助言を行うとともに、関係機関協議の支援を行った。 ②山際北部地区について、準備委員会が開催する会議等に出席し助言を行うとともに、業務代行予定者の選定に際し、支援を行った。 ③長谷南部地区について、準備委員会が開催する会議等に出席し助言を行うとともに、関係機関協議の支援を行った。	山際地区（約22ha）の土地地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務
			山際北部地区（約12ha）の土地地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務
			長谷南部地区（約20ha）の土地地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務

具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する					
主な取組 ②	企業誘致の推進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」に基づき、立地企業に対して立地奨励金の交付及び税制優遇措置の適用を行います。	企業立地サポート事業	①奨励措置を適用した。 ・適用件数 1件 ②各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 7件 ・戦略産業奨励金 1件 ・雇用奨励金 1件 ③新たに創出を予定している産業用地に適した業種を把握するため、産業立地可能性調査業務を実施した。	企業立地制度適用件数（累計）	件	15	16

具体的な施策 2	地域経済を活性化させる企業活動を支援する					
主な取組 ①	中小企業の経営支援					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
中小企業診断士が企業を巡回訪問し、課題解決に向けた相談を実施するほか、見本市等への出展による販路拡大を支援します。	中小企業活性化推進事業	①市内中小企業の巡回訪問を実施した。 ・ 訪問件数 42件 ②市内中小企業者等が販路拡大のため、見本市、フェア及び展示会などに出展した際の費用に対し、補助金を交付した。 ・ 交付件数 45件	企業巡回訪問件数	件	61	42
			見本市等出展事業補助金交付件数	件	44	45
製造業を営む市内中小企業及び小規模企業が設備投資に要した費用の一部を補助するとともに、市内中小企業者等が特許等を取得する際に要した費用や環境負荷を軽減させる機器等の導入費用の一部を補助します。	中小企業イノベーション支援事業	①製造業を営む市内中小企業者等が、生産の拡大及び生産の効率化を図るための設備に投資した経費に対し、補助金を交付した。 ・ 交付件数 9件 ②市内中小企業者の新技術、新製品の保護及び研究開発を奨励するため、国内の産業財産権（特許、実用新案等）の取得に要する費用に対し、補助金を交付した。 ・ 交付件数 4件 ③環境負荷を軽減させる機器等を導入した費用に対し、補助金を交付した。 ・ 交付件数 14件	中小企業設備投資額	千円	167,400	161,099
			特許等出願支援補助金交付件数	件	8	4
			中小企業カーボンニュートラル推進事業補助金交付件数	件	14	14
地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、後継者育成、経営相談などの事業に対し、補助金を交付します。	商工業振興事業	厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。	合同入社式・研修会参加者数	人	49	35
			中小企業相談件数	件	2,176	2,275
特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業等に低利な融資を行うことで、経営の安定化を図ります。	中小企業事業資金融資事業	①特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業者に低利な融資を行った。 ・ 融資件数 305件 ②厚木市中小企業融資制度（事業資金（運転・一時）、経営近代化資金（運転）を除く）、神奈川県中小企業制度融資の創業支援融資、日本政策金融公庫取扱いの小規模事業者経営改善資金（マル経資金）を利用した市内中小企業が、金融機関へ支払った利子に対し、利子補給金を交付した。 ・ 交付件数 1,207件 ③厚木市中小企業融資制度、神奈川県創業支援融資を利用した市内の中小企業者が、神奈川県信用保証協会へ支払った保証料に対し、補助金を交付した。 ・ 交付件数 298件	中小企業融資件数	件	348	289
			中小企業資金融資利子補給金交付件数	件	1,072	1,207
			中小企業信用保証料補助件数	件	317	298

具体的な施策 2	地域経済を活性化させる企業活動を支援する					
主な取組 ①	中小企業の経営支援					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
新規開業のために必要な資金の融資を受けた市内創業者に対し、利子補給を行うとともに、開業手続きの実務や事業計画の作成について学ぶ「あつぎ起業スクール」を開催します。	ビジネスチャレンジャー支援事業	①創業者支援利子補給金については、令和6年度に事業を終了した。 ②あつぎ起業スクールを開催した。 ・開催日数 6日 ・修了者数 50人	あつぎ起業スクール修了者の起業家数	人	6	8
先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介するとともに、中小企業がロボット、ＩＴ・ＩｏＴ、ＡＩ等の先端技術を導入する際に要した費用の一部を補助します。	ロボット産業推進事業	①ロボット関連産業等促進事業補助金を交付した。 ・交付件数 4件 ②ロボットの動作の実演や講義を通じて、ロボットに親しむ機会を提供し、ロボットの動く仕組みや扱い方について、正しい知識を身に着けるため、ロボットリテラシー事業を実施した。 ・参加者数 768人 ③市におけるロボット関連事業への支援、企業及び大学の取組を他市町村や企業等に広く周知し、本市のロボット関連事業を含めた魅力をＰＲするため、あつぎ生まれのロボット発信事業を実施した。 ④ロボットを始めとした先進技術に関する講演会に外部講師を招いて、市民を対象に実施した。 ⑤厚木市青少年発明コンクール入賞作品を具体化した試作品を製作し発表し、ものづくりの楽しさを実感していただき、理科や科学への興味や関心を向上させるため、ＡＴＳＵＭＯ発明実現プロジェクトを実施した。	ロボット関連補助金交付件数	件	1	4
			ロボットリテラシー事業への参加者数	人	589	768
市内の中小企業等がSDGsの目標の視点を踏まえて行う、新製品や新技術の開発に係る経費の一部を補助します。	中小企業等SDGs推進事業	あつぎSDGsパートナーに登録する中小企業等に対し、新製品や新技術の開発に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 2件	中小企業等SDGs推進事業補助金の交付件数	件	9	2

具体的な施策 3	若い世代の市内企業への就職を支援する					
主な取組 ①	市内企業への就職支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の事業所等に就職又は勤務する方を対象に、介護職等有資格者の転入及び復職等に対する奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	①市内の事業所等に就労する介護職等有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 0件 ・転入奨励助成金 14件（介護12件、障がい2件） ・復職等奨励助成金 8件（介護8件、障がい0件） ②介護従事者の研修費用等を助成した。 ・研修支援事業助成金 79件（介護66件（うち初任者研修・当該年度採用者数18件）、障がい13件（うち初任者研修・当該年度採用者数3件）） ・人材確保及び育成支援補助金 117件（介護 64件、障がい53件） ③事業所説明会（就職相談会）を実施した。 ・採用者数 8人	介護職等に就職した人数	人	35	51
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	市内の医療機関に就労する看護職有資格者等に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 24件 ・転入奨励助成金 78件 ・復職等奨励助成金 2件	奨学金返済助成金支給者数	人	36	24
			転入奨励助成金支給者数	人	58	78
			復職等奨励助成金支給者数	人	6	2
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	①市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 2件 ・転入奨励助成金 2件 ・復職等奨励助成金 2件 ②市内幼稚園等の支援のため、人材確保及び雇用に関する経費について補助金を支出した。 ③採用から最長5年間、厚木市内の園に継続して勤務される方への支援策として、給付金制度をスタートさせた。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	0	2

具体的な施策 3	若い世代の市内企業への就職を支援する					
主な取組 ①	市内企業への就職支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 5件 ②転入奨励助成金 5件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	6	5
			転入奨励助成金支給者数	人	1	5
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5
認定新規就農者数を増やし、必要に応じて新規就農者の生活の安定を図るため、資金を交付するとともに、就農後の営農定着を促進するため、新規就農支度金を交付します。	新規就農者支援事業	新たな担い手となる新規就農者に対して、マッチングや営農後の経営確立に向けた資金の交付などの支援・育成を行った。	認定新規就農者数（累計）	人	41	43
奨学金を利用して大学に通学していた市内の企業に勤務する方に対し、奨学金の返済費用の一部を助成するほか、各種セミナーや講座を実施するとともに、就職支援や各種相談事業を実施します。	就労対策事業	①障がい者又は高年齢者を1年以上常用雇用している中小企業者に対し、奨励金を交付した。 ・障がい者雇用交付件数 38件 ・高年齢者雇用交付件数 85件 ②市内在住かつ在勤の奨学金返還者に対し、奨学金返還の一部を補助する助成金を交付した。 ・勤労者奨学金交付件数 234件	障害者雇用奨励交付金交付件数	件	38	38
			高年齢者継続雇用奨励補助金交付件数	件	83	85
			勤労者奨学金返済助成金交付件数	件	202	234
職人の技と伝統を伝え、若年者の職業選択の機会を拡大するため、市内外への広報活動を実施するほか、職業訓練校に対する支援として補助金を交付するとともに、技能職団体の活動を支援し、技能後継者の育成や優れた技能の継承等を図ります。	技能振興事業	①職業訓練校に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 1件 ②職人の技と伝統を伝え若年者の職業選択の機会を拡大するため、技能教室を開催した。 ・参加者数 31人	技能教室参加者満足度	%	93.5	87.1

【基本目標 3】

結婚・出産・子育ての希望をかなえる
ことができるまちをつくる

～合計特殊出生率上昇～

基本目標	3					
具体的な施策	1	結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する				
主な取組	①	出会いの場や交流の場の創出				
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
結婚への第一歩である新たな出会いの場や交流の場を創出するための事業を実施します。	交流の場創出事業	①婚活ツアーを実施し、結婚を希望する市民に対し、出会いの場を提供した。 ・参加者数 78人 ②プログラミング講座を通じた交流会を開催し、新たな交流の場を提供した。 ・参加者数 120人 ③eスポーツを通じた体験、イベント、交流会を開催し、新たな交流の場を提供した。 ・参加者数 延べ1,650人	事業（出会いの場・交流の場）参加者の満足度	%	94.3	97.4

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ①	妊娠・出産への支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
母子保健法に基づく健康診査や保健指導等を実施するほか、全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、ニーズに対応した妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のない相談体制の充実を図ります。	母子保健衛生事業	①母子健康手帳の交付を行った。 ・交付件数 1,261件 ・妊娠届出者 1,261件（うち妊娠11週以下で届け出した件数 1,002件） ②各種健康診査を実施した。 ・妊婦歯科健康診査 404人 ・妊婦健康診査 13,613件 ・産婦健康診査 1,831件 ・新生児聴覚検査 1,059人 ・1か月児健康診査 924人 ・4か月児健康診査 1,052人 ・8～9か月児健康診査 1,064人 ・1歳6か月児健康診査 1,197人 ・2歳6か月児歯科健康診査 909人 ・3歳6か月児健康診査 1,234人 ・5歳児健康診査 1,281人 ③訪問指導を実施した。 ・産婦・新生児訪問指導件数 1,023件 ・訪問指導者数 延べ3,511人 ④すくすく応援隊を実施した。 ・相談件数 774件	妊娠届出率 （妊娠11週以下）	%	86.5	83.9
			う蝕のない3歳児の割合	%	91.5	92.5

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
発達上何らかの心配のある児童とその保護者への助言や相談、指導を行います。 また、巡回相談や研修会等を実施し、発達障がい理解促進を図ります。	療育支援事業	①地域の保育所、幼稚園等及び市民向けに研修会等を実施した。 ②発達上何らかの心配のある児童に対し、指導を行った。 ・個別 延べ2,987人 ・グループ 延べ1,434人 ③保護者からの来室、電話相談を受けた。 ・相談件数 1,140件 ④発達に心配のある児童とその保護者に遊びを通じた経験の場や、気軽に相談できる場を親子サロンとして提供した。 ⑤地域の保育所、幼稚園等に巡回相談を実施した。 ・巡回件数 209件 ・園訪問件数 66件 ・5歳児健康調査フォローアップ巡回件数 17件	出張講座、各種研修延べ参加者数	人	2,064	2,105
		①児童発達支援センター「ひよこ園」において、児童発達支援事業として毎日通園グループ指導、半日グループ指導を実施した。 【定員】40人/日 ・毎日通園グループ 30人 ・半日グループ 10人（午前/午後各5人） ②保育所等を訪問し、児童の集団生活適応のための支援を実施した。 ・登録人数 71人 ③障害児支援利用計画の作成及びモニタリングを実施した。 ・登録人数 141人	療育相談センター延べ利用者数	人	8,467	7,907
			巡回相談等延べ件数	件	300	292
発達に心配や障がいのある児童に対し、個々の発達に合わせた必要な支援等を行うほか、保育所等訪問支援や障害児相談支援を実施し、療育支援の充実を図ります。	児童発達支援事業	①児童発達支援センター「ひよこ園」において、児童発達支援事業として毎日通園グループ指導、半日グループ指導を実施した。 【定員】40人/日 ・毎日通園グループ 30人 ・半日グループ 10人（午前/午後各5人） ②保育所等を訪問し、児童の集団生活適応のための支援を実施した。 ・登録人数 71人 ③障害児支援利用計画の作成及びモニタリングを実施した。 ・登録人数 141人	児童発達支援事業延べ利用者数	人	8,095	8,215
			保育所等訪問支援延べ利用件数	件	101	109
			障害児相談支援延べ利用件数	件	291	297
私立幼稚園に対し、教材費や特別支援教育費、預かり保育事業費等の教育・保育に係る経費の一部を補助するほか、私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付します。	私立幼稚園就園奨励事業	①教育環境の向上を図るため、市内私立幼稚園に対し、各種補助金を交付した。 ・交付件数 17件 ②私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付した。	在園児率	%	56.9	58.1
私設保育施設に入所する児童の保護者に対し、助成金を交付します。	保育内容充実事業	私設保育施設に入所している児童の保護者への経済的負担軽減のため、私設保育施設入所児助成事業を実施した。	助成件数	件	94	92

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
子どもを養育している子育て世帯に対し、紙おむつやおしりふきシート等の日常生活用品を支給します。	子育て日常生活支援事業	児童を養育する世帯に対し、紙おむつ又はおしりふき等を支給した。 【支給延べ件数】 ・第1子 7,084件 ・第2子 5,109件 ・第3子以降 4,787件 ・合計 16,980件	紙おむつ等の支給件数	件	17,709	16,980
0歳から高校生年齢までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成します。	子ども医療費助成事業	0歳から高校生年齢までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成した。 【助成件数】 ・県補助分 延べ234,737件 ・市単独分 延べ190,464件 ・合計 延べ425,201件	医療費助成件数	件	449,922	425,201
日々の育児や家事等で忙しい未就学児を育てる保護者に対し、託児室等において一時的に子どもを預かり、料理教室などの保護者同士が交流する場を設け、リフレッシュできる機会を提供します。	子育てリフレッシュ事業	子育て中の忙しい保護者の方に、リフレッシュしてもらうための託児付きのリフレッシュ講座を全10回開催した。 ・参加者数 159人 ・託児人数 147人	参加者アンケートで「満足」と答えた割合	%	96.7	98.7
子育て支援センターにおいて、児童の健全な成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。	子育て支援事業	①子育てサロン室の運営を行い、子育て情報の提供や相談及び育児支援、子育て親子の交流の場の提供等を実施した。 ・子育てサロン室利用者数 70,863人 ・子育て講座参加者数 1,699人 ・移動子育てサロン（R7.10～名称変更：子育てサロン・ミニ）利用者数 2,115人 ・相談件数 852件 ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。 ・援助件数 3,250件 ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。 ・利用件数 122件 ④あつぎ市民交流プラザ託児室を実施した。 ・託児室わたくも利用件数 4,164件	子育て支援センター利用者数	人	68,329	72,562
			ファミリー・サポート・センター援助活動件数	件	3,249	3,250
			託児室わたくも利用件数	件	4,174	4,164

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
子育て世帯が市内のサポーター店舗で割引や特典などのサービスを受けることができる子育てパスポート事業を実施します。	商業活動振興事業	①子育てパスポートA Y U C O 電子システムを改修し、利用者の利便性向上及びサポーター店舗の利用の促進を図った。 ②商店会が協力して行う販路拡大のための共同売出し、宣伝及び装飾等の事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ③商店会連合会が実施する商業振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。 ④商店会や個人商店のP Rに係る経費に対し、補助金を交付した。	子育てパスポートA Y U C O 取得者数	人	12,805	14,108
			商店街活性化事業数	事業	29	26
図工科、音楽科、美術科、技術・家庭科、理科、生活科を中心とした実習材料に係る消耗品の購入費の一部を公費で負担します。	小・中学校教材等支援事業	教材教具消耗品購入費の一部を公費で負担したことにより保護者の経済的負担の軽減を図った。	教材等負担軽減割合	%	19.2	20.7
経済的な理由により就学が困難な児童・生徒や特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者に対し、学用品などの経費の一部を支給します。	就学支援事業	経済的な理由で就学が困難な児童・生徒及び特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者に対し、学用品費などの経費の一部を支給した。 ・就学援助費支給者数 2,235人 ・特別支援教育就学奨励費支給者数 528人	就学援助認定者に対する援助費の支給率	%	100.0	100.0
			特別支援学級等認定者に対する援助費の支給率	%	100.0	100.0
幼稚園保護者会や市立小・中学校PTA等の家庭教育学級の開設を支援するとともに、家庭教育に必要な情報を提供する講演会等を開催するなど、子育てにいかすことができる情報を提供します。	家庭教育支援事業	①家庭教育学級の開設に対し交付金を交付した。 【交付団体数】 ・私立保育園 1 団体 ・私立幼稚園 9 団体 ・市立小・中学校 19 団体 ・私立初等学校 1 団体 ②家庭教育情報提供講演会を開催した。 ・参加者数 216人 ③「早寝早起き朝ごはん」を啓発するため、広報あつぎなどに啓発記事を掲載した。	家庭教育支援事業に参加した保護者の家庭教育への有効度	%	95.3	96.9

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育に要する費用や預かり保育に要する費用等を認定こども園及び給付型幼稚園に対して支給します。 また、「子ども・子育て支援新制度」に移行した認定こども園に対し、運営に必要な事務や子どもの処遇向上・保育内容充実、園の防犯対策整備に必要な経費、園外活動時の見守り等に要する経費の一部を補助します。	子ども・子育て支援新制度事業	①新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、施設型給付費を支給した。 ・支給施設数 市内9園、市外39園 ②新制度に移行した認定こども園に対し、在籍園児以外の未就学児童の一時預かり及び延長保育児童数に応じて、補助金を交付した。 ・交付施設数 市内延べ6園 ③新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、一時預かり保育の園児数に応じて補助金を交付した。 ・交付施設数 市内9園、市外14園 ④認定こども園に移行した幼稚園または2・3号定員を増やした認定こども園に対し、事務に係る経費の一部を補助した。 ・交付施設数 市内7園 ⑤私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し、就園に必要な物品等の費用や副食費の一部を補助した。	市内認定こども園数	園	7	7
保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育を受けることができない児童を対象に、小学校の一時的余裕教室等を活用し、適切な遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブを運営します。 また、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブに対し、補助金を交付します。	放課後児童対策事業	①市立放課後児童クラブ（市立小学校区23か所）を運営した。 ②放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブ（地域児童クラブ）に対し、補助金を交付した。	市立放課後児童クラブの入所率	%	97.6	99.0
			地域児童クラブの入所率	%	100.0	100.0
			待機児童対策放課後児童クラブの入所率	%	100.0	100.0
小学校の一時的余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、学習、様々な体験・交流活動及び地域住民との交流等を行う放課後子ども教室を運営します。	放課後子ども教室推進事業	相川小学校・鳶尾小学校・小鮎小学校・依知小学校において、通年で教室を実施した。	地域講師による講座の割合	%	23.9	24.0
			「楽しい」と回答した児童の割合	%	100.0	98.0
本厚木駅前のアミューあつぎ8階の託児室を利用し、園児を一時的に預かり、幼稚園へ送迎する幼稚園送迎ステーションを運営します。	幼稚園送迎ステーション事業	働く子育て家庭への支援として、アミューあつぎ8階の託児室「わたぐも」を活用して幼稚園への送迎を行う幼稚園送迎ステーション事業を実施した。	幼稚園送迎ステーションの利用登録園児数	人	84	101

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	①市内の私立幼稚園に就労する幼稚園教諭有資格者に対し、助成金を交付した。 ・奨学金返済助成金 2件 ・転入奨励助成金 2件 ・復職等奨励助成金 2件 ②市内幼稚園等の支援のため、人材確保及び雇用に関する経費について補助金を支出した。 ③採用から最長5年間、厚木市内の園に継続して勤務される方への支援策として、給付金制度をスタートさせた。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	4	2
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	0	2
新たな保育人材の確保等のため、市内の私立保育施設に勤務する方に対し、給付金を支給するほか、保育施設を運営する法人に対し、保育人材を雇用するための費用の一部を補助します。	保育内容充実事業	①民間保育所を運営する事業者に対し、入所児童に係る保育所運営費を委託費として支出した。 ②地域型保育事業（小規模保育事業・家庭的保育事業）を運営する事業者に対し、入所児童に係る保育所運営費を給付費として支給した。 ③保育が必要な児童に対して適切な処遇を図るため、届出保育施設、民間保育所及び小規模保育施設を有する社会福祉法人等に運営費補助金等を交付した。 ④保育人材の確保及び離職防止を図るため、市内の保育施設に就労する保育士等に給付金を支給した。 ⑤私設保育施設等を利用する幼児教育・保育無償化対象保護者に対し、施設等利用費を支給した。 ⑥幼児教育・保育無償化の対象外であり、私設保育施設に保育を必要とする児童を4か月以上入所させている保護者に対し、助成金を支給した。	認可保育所入所児童数	人	2,965	2,928
			小規模保育施設入所児童数	人	275	282
子育てに共通の意識を持つ保護者が、育児に対する知識や技術を高め合いながら共同保育を実施する自主保育グループに対し、運営費の一部を補助します。	コミュニティ保育推進事業補助事業	地域の保護者による自主的な共同保育を実施しているグループに対し、運営費の一部を補助した。 ・交付件数 2件	コミュニティ保育グループ数	グループ	2	2

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する					
主な取組 ③	子育て環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保対策事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 5件 ②転入奨励助成金 5件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	6	5
			転入奨励助成金支給者数	人	1	5
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5
子育て支援センターにおいて、児童の健全な成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。	子育て支援事業	①子育てサロン室の運営を行い、子育て情報の提供や相談及び育児支援、子育て親子の交流の場の提供等を実施した。 ・子育てサロン室利用者数 70,863人 ・子育て講座参加者数 1,699人 ・移動子育てサロン（R7.10～名称変更：子育てサロン・ミニ）利用者数 2,115人 ・相談件数 852件 ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。 ・援助件数 3,250件 ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。 ・利用件数 122件 ④あつぎ市民交流プラザ託児室を実施した。 ・託児室わたくも利用件数 4,164件	子育て支援センター利用者数	人	68,329	72,562
			ファミリー・サポート・センター援助活動件数	件	3,249	3,250
			託児室わたくも利用件数	件	4,174	4,164

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市立全小・中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、英語によるコミュニケーション活動を充実させるとともに、他国の文化を学ぶ機会を提供します。	英語教育推進事業	①市立全小・中学校に、英語を母語とする、または、それと同等の英語力をもつALTを配置した。 ・配置人数 12人 ・配置日数 2,003日（小学校1,279日、中学校724日） ②市立中学生による短期留学プログラム「FLY TO NZ PROJECT in Hamilton 2025」において、ホームステイ体験、英語の集中学習、マオリ文化体験、厚木市の魅力を発信を実施した。 ・期間 令和7年8月5日～16日 ・参加者数 市立中学校生徒10人 ③市立小・中学校における台湾現地校とのオンライン交流において、台湾と日本の文化を題材としたクイズ、英会話等による交流を実施した。 ・実施校 依知南小学校6年1学級及び小鮎中学校2年3学級 ④教員の実践力向上に向けた取組として、教職員と外国語指導助手（ALT）による英語でのコミュニケーション演習を実施した。 ・参加者数 36人（市立小・中学校教職員から各校1人）	「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と答えた生徒の割合	%	93.5	95.4
			「ALTとの授業は楽しい」と答えた児童の割合	%	97.4	96.5
			「オンラインでの活動や留学体験を通して、言語や文化について考えたり、学んだりすることができた」と答えた児童・生徒の割合	%	82.3	93.3
小・中学校9年間を見通した系統性・連続性のある教育課程の編成及び実施を推進するため、各中学校区の取組を充実させるための研修会の実施等を支援します。	小中一貫教育推進事業	中学校区ごとに「小中一貫教育推進計画」を策定し、項目ごとに留意して研修計画を設定した。	市全体の、前年度小学6年生不登校児童の割合に対する中学1年生不登校生徒の割合	ポイント	2.0	2.6
			全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との比較ポイントの伸び	ポイント	5.2	3.2

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
特色ある学校づくりに向け、各学校が行う魅力ある学校運営のための取組や児童・生徒に生きる力を育むための学習活動などに対し、交付金を交付します。	教育研修・活動支援事業	①魅力ある学校運営や児童・生徒の生きる力の育成、教職員の研修や重点課題への取組など、各学校の特色ある学校づくりの推進のための交付金を市立全小・中学校36校に交付した。 ②各学校の取組を紹介する「特色ある学校づくり交付金事業市立小・中学校取組紹介展」を実施した。	全国学力・学習状況調査の児童・生徒の質問における「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問いに対する肯定的回答のポイントが前年度と同等または上回った学校の割合	%	61.1	72.2
			特色ある学校づくり交付金が教職員の資質・能力の向上に有効に活用出来たと回答した学校の割合	%	97.2	97.2
			特色ある学校づくり交付金を計画に沿って活用できたかの問いに肯定的な回答をした学校の割合	%	94.4	94.4
理科に関する教育活動を通して、「確かな学力」を身に付けた心豊かで健康な児童・生徒の育成を図るため、自然科学分野の自由研究や企業・大学と連携したおもしろ理科実験等を実施します。	SEL教育基金事業	①大学、企業の協力を得て、「おもしろ理科教室」を市立小学校23校で23回実施した。 ②こども科学賞の授賞式を開催した。 ・開催日 令和7年12月6日 ・応募作品数 377点 ③小学校理科の観察・実験講習会を開催した。 ・開催日 令和7年7月25日 ・参加者数 市立小学校教員24人 ③(株)半導体エネルギー研究所の会社見学を実施した。 ・開催日 令和7年8月20日 ・参加者数 市立中学生17人	こども科学賞展示会の来場者のうち、科学や自然に対する興味・関心や研究への意欲が高まった児童・生徒の割合	%	93.0	94.1
			「おもしろ理科教室」の内容が、これからの学習や生活に役立つと思った割合	%	90.1	87.8

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
安全な教育環境づくりに取り組んでいると認められた学校に与えられるインターナショナルセーフスクールの考え方や手法を用い、児童・生徒がより安心・安全に過ごせる学校づくりを支援します。	インターナショナルセーフスクール推進事業	清水小学校、妻田小学校、睦合東中学校に対し、日本セーフコミュニティ推進機構による指導及び助言を実施した。	インターナショナルセーフスクール認証取得回数（累計）	回	清水小 5 妻田小 2 睦合東中 3	清水小 6 妻田小 3 睦合東中 4
			インターナショナルセーフスクールの取組を通して、自分の学校の安心・安全な環境づくりが充実したと思う児童・生徒の割合	%	72.0	95.2
いじめ、暴力行為等の問題行動や学校を取り巻く課題に適切に対応するため、関係機関と連携したプロジェクトチームを組織し、学校への効果的かつ機能的な支援の充実を図ります。	学校支援プロジェクト推進事業	①児童・生徒の問題行動を解決するため、市立小・中学校への定期訪問を行った。 ・小学校 66回 ・中学校 34回 ②プロジェクトチームによる会議を開催した。 ・小学校 1回（1校） ・中学校 2回（2校）	定期的な学校訪問が、問題行動の未然防止に向けた児童・生徒指導の充実に効果があつたと評価する学校の割合	%	94.4	100.0
			プロジェクトチームを組織することにより、関係諸機関と連携した対応がより円滑に進められたと回答した学校の割合	%	100.0	100.0

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①	魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を通して、学ぶ意欲を育てるため、市立全小・中学校に学カステップアップ支援員を配置し、児童・生徒の「確かな学力」の向上を図ります。	学カステップアップ推進事業	市内小・中学校へ学カステップアップ支援員を配置した。 ・配置人数 60人（小学校41人、中学校19人）	「学カステップアップ支援員との協働により、基礎的・基本的な学習の定着や学力向上につながるような授業展開ができた」と思う教員の割合	%	97.5	96.6
			「先生と支援員がいることで、学習が分かりやすく、意欲的に取り組める」と思う児童・生徒の割合	%	93.4	91.4
学校の実態に応じて少人数の学級を編制し、生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うため、非常勤講師を派遣します。	中学校少人数学級実施事業	生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うことができるように、中学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣人数 3人	「生徒の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合	%	92.1	90.2
			「生徒の生活態度が向上した」と感じる学校の割合	%	82.3	88.2
児童指導担当教員等が「チーム支援」の核となり、不登校やいじめ、問題行動等を未然に防止し、早期発見することができるよう、非常勤講師を派遣します。	小学校児童支援推進事業	不登校やいじめ、問題行動などに対してきめ細かな対応ができるように、小学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣人数 18人	「児童の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合	%	87.0	96.3
			「児童の生活態度が向上した」と感じる学校の割合	%	100.0	100.0
地域で収穫される農産物を学校給食の食材として導入し、地域の食や食文化について理解を深めるとともに、生産者や食べ物への感謝の心を育みます。	学校給食食育推進事業【学校給食事業特別会計】	学校給食の食材として、前年度と比較して地場農産物を5回多く取り入れたほか、厚木産米を年22回取り入れた。	厚木産米の導入回数	回	16	22
			地場農産物の導入回数	回	22	27

具体的な施策 3	子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ②	デジタル技術を活用した教育の推進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
小・中学校に整備した情報機器について、児童・生徒及び教職員が支障なく活用できるよう、適切な維持管理を行います。	小・中学校情報教育機器維持管理事業	GIGAスクール端末故障の際に、児童・生徒の学びを止めることがないよう、学校内において速やかな予備機交換を可能とする体制を維持した。	授業でGIGAスクール端末を週に3回以上利用する教員の割合	%	49.9	57.2
GIGAステップアップ支援員を市立小・中学校に派遣し、ICTを活用した授業のサポートを行い、GIGAスクール端末の効果的な活用を進めます。	教育研究所運営事業	GIGAステップアップ支援員9人を各校に派遣し、端末利活用を促進した。	GIGAステップアップ支援員の派遣回数	回	405	576
スマートフォン等でいつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の利用促進に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②新たに雑誌の電子書籍を追加したほか、同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③図書館及び電子図書館の利用促進を図るため、市立中学校新1年生に図書館カードを交付した（2・3年生は交付済）。	電子書籍貸出点数	点	17,976	27,734

【基本目標 4】

誰もが安心して自分らしく生き生きと
暮らせるまちをつくる

～転出抑制～

基本目標 4						
具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
地域包括支援センターにおいて、地域の高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援などを幅広く把握し、適切な保健・医療・福祉サービスや関係機関、制度の利用につなげるなどの支援を行います。	包括的支援事業（地域包括支援センター運営事業）	地域包括支援センターの認知度を高めるため周知を図り、地域住民により身近な相談窓口となるよう推進した。	地域包括支援センターにおける総合相談件数（延べ人数）	件	55,634	62,898
重度な要介護状態であっても、障がいであっても、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケア社会の実現を目指します。	包括的支援事業（在宅医療・介護・生活支援推進事業）	①在宅・医療関係者の顔の見える関係づくり構築を目的に多職種研修会を開催した。 ・開催回数 2回 ②地域包括ケア連携センターを設置し、在宅医療等に関する相談支援を実施した。 ・相談件数 14件	地域包括ケア連携センターにおける相談件数	件	9	14
			多職種研修会参加者の満足（理解）度	%	94.9	95.8
市内の診療所等をはじめとする「かかりつけ医」を中心とした医療機関において、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者及び予備群を早期発見するための特定健康診査を実施するとともに、特定健康診査や人間ドックの受診費用の一部を助成します。	特定健康診査等事業【国民健康保険事業特別会計】	①健診実施医療機関において、特定健康診査を実施した。 ・対象者数 25,302人 ・受診者数 8,099人 ②人間ドック受診希望者に対し費用の一部を助成した。 ・助成人数 1,247人 ③健康診断等の情報提供者に対し費用の一部を助成した。 ・助成人数 7人（R8.3月末現在）	特定健康診査の受診率	%	32.5	32.1
休日・夜間における救急医療体制を確保するとともに、24時間体制で健康相談や医療機関情報等の提供を行う「あつぎ健康相談ダイヤル24」を実施します。	救急医療事業	①休日夜間急患診療所、病院群輪番制病院及び休日歯科診療の開設等により、救急医療体制を確保した。 ②あつぎ健康相談ダイヤル24の実施により、安心・安全な医療環境を提供した。	休日夜間急患診療所開設日数	日	365	365
			休日歯科診療開設日数	日	29	27
			「あつぎ健康相談ダイヤル24」による不要不急な救急医療の抑制割合	%	54.7	52.8

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
日常生活で運動する 機会の少ない障がい 者、障がい児及び高齢 者を対象に、スイミン グ教室等を実施しま す。	健康スイ ミング事 業	高齢者健康スイミング教室及び 障がい児・者健康スイミング教室 を開催した。 【高齢者スイミング教室参加者数 （春期、秋期及び冬期コース）】 ・スイミング教室 680人 ・水中ウォーキング教室 433人 ・アクアビクス教室 351人 ※目標値に障がい児・者は含まれ ず	健康スイミン グ事業参加者 数	人	1,210	1,464
健康あつぎ推進リー ダー等の養成や食育推 進事業など、健康増進 と食育推進を図る各種 事業を実施します。 また、各種健診・検 診の受診等により、抽 選で特典を贈呈する 「健康ポイント事業」 を実施します。	健康づく り事業	①健康あつぎ推進リーダーによる 生涯学習出前講座等を開催した。 ・開催回数 25回 ・参加者数 1,199人 ②新あつぎ市民健康体操指導員に よる生涯学習講座等を開催した。 ・開催回数 31回 ・参加者数 1,070人 ③食生活改善推進員の養成等を行 った。 食生活改善推進員養成講座（2 コース） ・参加者数 延べ123人 食生活改善推進員育成研修会（5 回） ・参加者数 119人 地区食育講座（15回） ・参加者数 181人 ④令和7年度あつぎ健康チャレン ジを実施した。 ・参加者数 814人	健康あつぎ推 進リーダーに よる講座の参 加者数	人	943	1,199
			地区食育推進 事業参加者数	人	171	181
			健康ポイント 参加者数	人	1,456	814

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
集団予防及び重篤な疾病の予防を図る観点から「予防接種法」に定めるA類疾病（BCG、五種混合、麻しん風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌等）に対する予防接種を実施し、B類疾病（高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種）の接種費用の一部を助成します。 また、任意予防接種（大人の風しん、帯状疱疹予防接種、季節性インフルエンザ及び骨髄移植等に伴い免疫を失った方に対する再接種）の接種費用の一部を助成します。	予防接種事業	① A類疾病予防接種を実施した。 ・ BCG 1,105件 ・ 二種混合 1,340件 ・ 水痘 2,068件 ・ 麻しん・風しん 2,434件 ・ 日本脳炎 5,164件 ・ 五種混合 4,390件 ・ 四種混合 315件 ・ ヒブ 78件 ・ 小児肺炎球菌 4,377件 ・ ヒトパピローマウイルス 1,907件 ・ B型肝炎 3,228件 ・ ロタウイルス 2,380件 ・ 予診のみ 96件 ② B類疾病予防接種を実施した。 ・ 高齢者肺炎球菌 326件 ・ 高齢者インフルエンザ 28,223件 ・ 新型コロナウイルス 5,287件 ・ 帯状疱疹（生ワクチン） 702件 ・ 帯状疱疹（不活化ワクチン） 4,936件 ③ 任意予防接種費用一部助成を実施した。 ・ 大人の風しん 139件 ・ 季節性インフルエンザ 13,156件 ・ 骨髄移植に伴う一部助成 5件 ・ 帯状疱疹（生ワクチン） 410件 ・ 帯状疱疹（不活化ワクチン） 2,758件	子ども定期予防接種率	%	91.3	92.3
			高齢者インフルエンザ予防接種率	%	46.0	47.6
がん検診・健康診査・歯科健診・骨粗しょう症検診等の検診事業、健康教育・健康相談・訪問指導等の健康増進事業及びこころの健康相談等の自殺対策事業を実施します。	健康増進事業	①各種検診（健診）を実施した。 ・ がん検診（個別） 延べ57,728人 ・ がん検診（集団） 延べ7,998人 ・ 骨粗しょう症検診受診者数 295人 ・ 眼科健診受診者数 112人 ②健康増進事業として健康教育や健康相談を実施した。 ・ 健康教育参加者数 1,546人 ・ 健康相談者数 1,253人 ③自殺対策として相談事業を実施した。 ・ メンタルヘルス相談者数 215人 ・ いのちのサポート相談数 27人	がん検診の受診率	%	22.7	22.8
			がん検診の精密検査受診率	%	63.0	67.1
			ゲートキーパー養成者数	人	221	332
「健康度見える化コーナー（未病センター）」において、利用者自身による各種健康機器を使った継続的な健康度チェックを可能にするとともに、専門職による健康に関する相談又は助言を行います。 また、健康運動指導士による健康づくりのための未病運動講座を実施します。	未病施策事業	①健康度見える化コーナーにおける利用者自身による健康度チェック、専門職による助言を行った。 ・ 利用者数 延べ2,130人（男性：549人、女性：1,581人） ②健康運動指導士による運動講座を実施した。 ・ 月2回×9か月＝18回開催 ・ 参加者数 延べ1,903人 ③脳トレリズム体操講座を4回実施した。 ・ 参加者数 延べ205人 ④あつぎ親子の手作りらぼを2回実施した。 ・ 参加者数 延べ36人	未病センター利用者数	人	1,950	2,130
			運動講座参加者数	人	1,792	1,903

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ①	市民の健康保持増進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
誰でも気軽にニュースポーツを体験できる「スポーツなじみDAY」等を開催するとともに、公益財団法人厚木市スポーツ協会に対し補助金を交付し、スポーツ教室の開催やジュニアの育成等を行います。 また、日本体育大学との連携により、幼児から高齢者まで幅広い世代の体力向上や健康増進を図る事業を実施します。	市民スポーツ推進事業（生涯スポーツ）	①スポーツなじみDAYを実施した。 ・参加者数 1,124人 ②（公財）厚木市スポーツ協会が行うスポーツ推進事業に補助金を交付し、スポーツ大会等を実施した。 ・参加者数 14,928人 【内訳】 ・競技別市民選手権大会 4,751人 ・スポーツ大会 3,782人 ・スポーツフェスティバル 127人 ・スポーツ教室等 1,059人 ・あつぎウオーク 520人 ・指導者養成事業 1,240人 ・選手育成強化事業 3,173人 ・スポーツ人のつどい 276人 ③市民体力向上推進事業として「木下テニススクラブ トッパスリート卓球クリニック」を開催した。 ・参加者数 115人 ④市民体力向上推進事業として「元プロ野球選手少年野球クリニック」を開催した。 ・参加者数 123人 ⑤市民体力向上推進事業として「厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室」を開催した。 ・参加者数 80人 ⑥市民体力向上推進事業として「日本体育大学連携事業 2025スポーツキャンブイン日体大」を開催した。 ・参加者数 19人	スポーツ行事の参加者数	人	15,049	16,052
			講師派遣事業の参加者数	人	453	337
			あつぎスポーツアカデミー参加者アンケートの総合的な満足度において「とても満足」及び「やや満足」と回答した人の割合	%	89.3	88.8

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
高齢者の就業機会の拡大を図る厚木市シルバー人材センターの運営費を補助します。 また、関係機関の連携を強化し、高齢者の多様な就労ニーズに対応した仕組みを構築します。	高齢者生きがい就労事業	シルバー人材センターの運営費に対し、補助金を交付した。	シルバー人材センター会員数	人	1,036	1,037
高齢者の生きがいづくりや健康づくり等を推進している厚木市老人クラブ連合会の運営費を補助します。	老人クラブ指導育成事業	老人クラブ連合会運営費補助金として、活動費用の一部を補助した。	老人クラブ連合会事業参加者数	人	2,955	2,939
誰もが気軽に立ち寄ることができ、交流の場としての機能を備え、科学を始めとした学びや体験機能が充実した施設を整備します。	(仮称)未来館整備事業	厚木市(仮称)未来館内装・展示設計・製作等業務委託において、展示装置や特殊内装の製作を進めるとともに、プラネタリウム兼多目的ホール(あつめきドーム)の外殻築造工事に着手した。	(仮称)未来館整備に向けた進捗状況	—	実施設計	施工
外国籍市民が、地域の構成員として共に暮らす社会をつくるため、日本語教室やインターナショナルティーサロンを開催し、多文化共生の推進を図ります。	多文化共生交流事業	①日本語教室を開催した。 ・開催回数 210回 ・参加者数 延べ4,337人 ②日本語講師養成講座を開催した。 ・開催回数 全4回 ・参加者数 延べ65人 ③日本語講師ブラッシュアップ講座を開催した。 ・開催回数 全2回 ・参加者数 延べ49人 ④インターナショナルティーサロンを開催した。 ・参加者数 102人 ⑤スペイン語の通訳ボランティアを設置した。 ・毎週1回2時間	日本語教室参加者数	人	4,267	4,337
「市民文化祭」、「市民芸術祭」、「野外彫刻造形展」及び「あつぎミュージックフェスティバル」を開催することにより、市民による多様な文化芸術活動を推進します。	あつぎ市民芸術文化祭開催事業	①市民文化祭を開催した ・参加者数(出展・出演者数) 1,632人 ②野外彫刻造形展を開催した。 ・参加者数(作品出展者数) 826人 ③市民芸術祭を開催した。 ・参加者数(出演者数) 20人 ④あつぎミュージックフェスティバルを開催した。 ・オーディション参加者数 42人 ・コンサート参加者(オーディション大賞者) 4人	文化芸術事業の参加者数	人	3,031	2,524

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市民が講師となり自主的に講座の企画・運営を行う「輝き厚木塾」を実施するとともに、市職員が研修会や学習の場などに出向いて行政の取組などを説明する「生涯学習出前講座」を実施します。	生涯学習振興事業	①輝き厚木塾を実施した。 ・前期講座（5月～8月開催）81講座 受講者数 846人 ・後期講座（10月～1月開催）75講座 受講者数 770人 ②生涯学習出前講座を実施した。 ・実施件数 101件 ・参加者数 2,785人	輝き厚木塾の受講者数	人	1,518	1,616
市内5大学の特色をいかした講座のほか、市内企業の技術や取組を学ぶ講座、社会課題をテーマとした講座など、幅広いジャンルの特別講座を実施します。	あつぎ協働大学開設事業	①教養科目を実施した。 ・5大学22講座 ・参加者数 994人 ②特別講座を実施した。 ・3大学5講座 ・外部講師4名3講座 ・参加者数 516人 ③企業講座を実施した。 ・1企業3講座 ・参加者数 562人	あつぎ協働大学受講者のうち、講義全体の評価として「とても満足」、「満足」と答えた人の割合	%	93.7	92.3
商業施設や公共施設など、様々な場所を発表の場として開拓し、文化芸術活動を行う団体等の充実と振興を図るための環境を整備します。	文化芸術振興事業	①本厚木ミロード4階「ミロにわ」でジャズコンサートやウクレレライブ等を開催した。 ・鑑賞者数 2,479人 ②アミューあつぎ8階Solaや古くなった屏風へ絵を描く作品の公開作成を開催した。 ・鑑賞者数 284人	文化芸術発信事業数	回	12	12
各公民館において、各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ推進事業及びスポーツ・レクリエーション推進事業を実施します。	公民館活動事業	各公民館において、社会教育法第20条及び第22条規定に基づく各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ事業、スポーツ及びレクリエーション推進事業を実施した。	学級・講座の満足度	%	68.5	69.7
学習ニーズの多様化への対応及び地域コミュニティの活性化を図るため、生涯学習や地域コミュニティ活動の拠点施設となる公民館を整備します。	公民館整備事業	①厚木北公民館について、令和6年度中に建設工事が完了し、令和7年4月に供用開始となった。 ②睦合南公民館について、再整備に向け候補地の検討を行った。	厚木北公民館整備の進捗状況	—	建設工事・完了	供用開始
			睦合南公民館整備の進捗状況	—	検討・協議	検討・協議

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「郷土芸能まつり」や「郷土芸能普及公演」など、郷土芸能の鑑賞の場を数多く提供するとともに、後継者育成のための体験講座や郷土芸能学校を開催します。	郷土芸能事業	①保育施設、幼稚園、小中学校等で普及公演を実施した。 ・実施回数 27回 ・鑑賞者数 延べ1,967人 ②小学校、大学で出前体験教室を実施した。 ・実施回数 6回 ・参加者数 延べ152人 ③郷土芸能学校（相模人形芝居林座・長谷座による後継者育成講座）を実施した。 ・実施回数 各座8回 ・参加者数 延べ69人 ④郷土芸能団体が一堂に会し、伝統芸能を披露する郷土芸能まつりを開催した。 ・郷土芸能発表会 来場者数 375人 ・相模人形芝居特別公演 来場者数 304人 ⑤人形芝居ワークショップを実施した。 ・鑑賞者数 230人 ⑥その他自主公演を実施した。 ・実施回数 8回 ・参加者数 延べ1,931人	郷土芸能の公演及び体験講座の参加者数	人	5,463	5,028
		⑦郷土芸能団体の新規加入者数	郷土芸能団体新規加入者数	人	2	3
歴史、民俗及び生物分野に関する資料を収集し、調査研究の成果を資料として後世に残すとともに、展示や講座を開催します。	あつぎ郷土博物館活動推進事業	①地域展「地域再発見！5 小鮎地域 ～祈り・ぎふてふ・亀太郎」を実施した。 ・開催期間 令和8年3月28日～6月21日 ・来場者数 6,741人 ②古文書講座を実施した。 ・開催回数 6回 ・参加者数 63人 ③古文書解説会を実施した。 ・開催回数 31回 ・参加者数 601人 ④施設見学を実施した。 ・実施回数 29回 ・参加者数 680人 ⑤出前講座を実施した。 ・実施回数 17回 ・参加者数 936人 ⑥講師派遣を実施した。 ・実施回数 8回 ・参加者数 168人 ⑦学芸員実習や職場体験学習等を実施した。 ・参加者数 4人	講座及び展示における満足度	%	90.4	92.8

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②	学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市民の学び、成長、 楽しみに役立つ情報拠点となる新中央図書館を整備します。	図書館整備事業	①施設の目指すべき姿（基本理念）と実現するための方針（基本方針）を始め、提供サービスや管理運営体制、開館時間などの運営条件の方向性を示す「厚木市未来・図書館管理運営方針」を策定した。	新たな図書館整備に向けた進捗状況	—	実施設計及び建設工事	建設工事
		②館内の空間デザインの監修、書架や閲覧席等の家具等の設計・製作及び調達業務について、公募型プロポーザルにて事業者を選定し、書架設計に着手したほか、カフェ運営事業者についても、公募型プロポーザルにて選定を行った。	ICタグ導入に向けた進捗状況	—	調達検討	仕様書作成
スマートフォン等でいつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の利用促進に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②新たに雑誌の電子書籍を追加したほか、同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③図書館及び電子図書館の利用促進を図るため、市立中学校新1年生に図書館カードを交付した（2・3年生は交付済）。	電子書籍貸出点数	点	17,976	27,734

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ③	市民協働の更なる推進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
幅広い年代や多様な立場の方々との対話を実施し、市民ニーズを的確に把握するとともに、市民協働によるまちづくりを推進します。	市民対話事業	あつぎタウンミーティングを開催した。 ・自治会 15回 ・市内に拠点を構える代表的な企業5社 1回 ・市内新規就農者、都市農業支援センター 1回 ・市内認可保育所園児、幼稚園児の保護者 1回 ・自然環境保全団体 1回	市民対話等要望対応率	%	82.8	81.5
地方創生SDGsを推進する地方創生プロジェクトが実施主体となり、市民や事業者等に対し、SDGsの取組を普及・啓発します。	SDGs推進事業	①まちのコイン「アユモ」を運営した。 ②あつぎSDGsフェスティバルを実施した。 ・来場者数 延べ約2,600人 ③あつぎSDGsパートナー第4期登録を実施した。 ・登録団体数 49団体	SDGs推進事業において、「SDGsへの理解度が進んだ」と思う事業参加者の割合	%	84.2	83.9
「厚木市市民協働推進条例」に基づく施策及び取組を行うとともに、市民活動団体との協働による事業を実施します。	市民協働推進事業	市民協働提案事業を実施した。 ・市民提案型事業実施件数 7件 ・行政提案型事業実施件数 0件 ・令和8年度実施事業採択件数 7件	市民協働提案事業の実施件数	件	537	集計中
地域の特性をいかし、活力ある地域づくりを目指した諸事業を展開する各地区地域づくり推進委員会を支援し、地域コミュニティ活動の充実を図ります。	コミュニティ推進事業	①市内15地区の地域づくり推進委員会に対し、補助金を交付した。 ②「あつぎ市民ふれあい都市宣言」について、本庁舎2階に横断幕を掲出した。 ③自治会や市民活動団体が関連する事業の資料に宣言文を掲載し、啓発に取り組んだ。	「自治会やボランティア等との協働により、よりよいまちづくりが進んでいる」と思う市民の割合	%	43.3	47.1
市民活動団体等に対し、活動拠点や交流の場を提供するとともに、活動支援や人材育成を行います。	市民活動推進事業	①ボランティア相談を実施した。 ・相談件数 8件 ②ボランティア講座を開催した。 ・講座回数 2回 ③市民活動補償制度を運用した。 ・対象件数 3件 ④ボランティア団体及び市民活動団体に対し、補助金を交付した。 ・交付団体数 12団体	市民活動推進補助金の交付件数	件	13	12

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ①	防災・減災対策の充実・強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に活動する自主防災隊及び避難所運営委員会の育成・強化を図るため、防災資機材等取扱研修会及び市民防災研修会を開催します。	地域防災力強化事業	①防災指導員や防災推進員に対する資機材等の取扱研修会及び市民防災研修会を開催し、自主防災隊の防災資機材倉庫の計画的な修繕・移設を行った。 ②各避難所運営委員会運営費交付金を交付した。 ・交付件数 41件	地域防災リーダー等の講習会参加者数	人	778	657
大規模な自然災害の発生に備え、市民一人一人の防災意識の高揚を図り、災害対応力を高めるため、総合防災訓練や防災講習会、地震体験車による震度体験等を実施するとともに、啓発用パンフレット等を配布します。	総合防災訓練等事業	①令和7年度総合防災訓練を実施した。 ・参加自主防災隊数 209団体 ・参加者数 11,124人 ②防災講話を実施した。 ・実施回数 22回 ③起震車による震度体験を実施した。 ・実施回数 40回	防災訓練参加者数	人	1,372	11,124
			防災講習会受講者数・震度体験者数	人	5,042	6,299
県による崩壊対策工事の対象外となっている地域において、急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事に対し、補助金を交付した。	急傾斜地安全対策事業	急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 5件	相談件数に対する崩壊防止対策工事実施率	%	94.7	83.8
防災行政無線を補完する防災ラジオの購入を希望する市民に対し、有償配布を行います。	新型防災ラジオ整備事業	防災行政無線の難聴地域の解消及び災害時等における情報発信の充実・強化を図るため防災ラジオを有償配布した。 配布件数：246件	新型防災ラジオ配布台数	台	223	246
災害時における医療の充実を図るため、厚木医師会等に加盟する医療機関に対し、発電機等を貸与します。	災害時医療対策事業	令和7年度に発電機等の調達を行い、厚木医師会に加盟する医療機関のうち、災害時に開院する意向の医院に対して、発電機等を貸与した。	配備した医療機関（累計）	医院	30	30
大規模地震が発生した際に起こりうる電気火災のリスクを軽減するため、感震ブレーカーの設置を希望する市民に対し、有償配布を行います。	感震ブレーカー設置事業	市民の方を対象に感震ブレーカーを有償配布した。 ・配布数 354台	感震ブレーカー有償配布個数	個	2,211	354

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ①	防災・減災対策の充実・強化					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
災害リスクの高いハザードエリアからの移転を希望する市民に対し、除却費用や移転費用の一部を補助します。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	「厚木市居住誘導区域(がけ地近接等危険住宅)移転事業補助金」のチラシ配布等により周知を図った。	ハザードエリアからの住宅移転件数	件	0	0
降雨による水害のおそれがある地域において、建物等の浸水被害を軽減するため、止水板を設置する対象建物等の所有者又は使用者に対し、補助金を交付します。	風水害等対策事業【公共下水道事業会計】	補助金の活用に向け、公民館により及び住宅ガイドを活用して周知を図った。	止水板設置補助金交付件数	件	1	0
浸水被害が発生している箇所の雨水管整備を進め、浸水被害の解消を図ります。	公共下水道浸水対策事業【公共下水道事業会計】	三田、恩名2丁目・3丁目及び岡田5丁目において、3件の雨水管整備工事を実施・発注した。	浸水対策工事件数	件	4	3
地域防災力の中核として活動する消防団員の活動環境の充実を図るため、安全装備品等を整備します。 また、消防活動を後方から支援する厚木市大規模災害サポート隊の充実を図ります。	消防団活性化事業	①消防団員装備品の改善及び消防団安全装備品の整備を行った。 ・活動服 67着 ・雨衣 180着 ②大規模災害サポート隊に訓練を実施し、災害に対応できる体制を強化した。 ・隊員数 64人	消防団員装備品改善率	%	25.0	54.0
消防・防災拠点である消防庁舎機能の充実を図るため、厚木消防署庁舎の建替えを行います。	消防庁舎整備事業	厚木消防署本署庁舎アスベスト調査及び庁舎敷地測量を実施した。	厚木消防署本署整備に向けた進捗状況	—	調査	再整備方針策定
複雑多様化、大規模化する災害に的確に対応するため、消防資器材を計画的に整備し、消防力の充実・強化を図ります。 また、ウイルスやテロ災害等に対応するための特殊災害資器材を整備し、市民の安心・安全を確保します。	消防資器材整備事業	各指標に記載している資器材について、更新計画に基づき整備を実施した。 ・高圧容器(空気ボンベ) 6本 ・陽圧式化学防護服 4着 ・消防用ホース 44本	高圧容器(空気ボンベ)更新整備本数	本	10	6
			陽圧式化学防護服整備着数	着	4	4
			消防用ホース更新整備本数	本	58	44

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
市民生活における様々な悩みや問題を解決に導くため、市民相談員や市職員が相談に応じる一般相談のほか、弁護士や税理士等の専門家による特別相談を実施します。	市民相談事業	①一般相談を実施した。 ・相談件数 3,064件 ②11項目の特別相談を実施した。 ・相談件数 1,104件	市民相談受理件数	件	4,376	4,168
市民安全指導員による防犯パトロールや児童・生徒の見守り活動を実施するとともに、地域において青色回転灯搭載車（青パト）を運用して自主防犯活動を実施する団体に対して、活動及び新規青パト導入に係る経費の一部を補助し、街頭犯罪の未然防止と地域の自主防犯活動を推進します。	防犯対策事業	①防犯意識の向上を図るため、番屋、移動番屋で防犯用啓発物品の配布をするとともに、ケータイSOSネットによる防犯情報の配信を行った。 ②防犯パトロール隊による市内巡回パトロールや移動番屋等を実施した。 ・防犯パトロール隊 7人 ③地域の自主防犯活動を強化するため、地域の青パト活動に対し、交付金を交付した。 ・交付団体数 16団体	青色回転灯搭載車（青パト）台数	台	137	134
			防犯等の対策について心掛けていることがある市民の割合	%	90.7	88.9
客引き行為等指導員によるパトロール等を実施するとともに、自治会、商店街、警察等との協働による環境浄化パトロール活動を実施し、本厚木駅周辺における体感治安の向上及び犯罪の未然防止を図ります。	本厚木駅周辺環境浄化対策事業	①あつぎセーフティーステーション番屋において、防犯に関する様々な情報を発信し、防犯意識を高めた。 ②番屋配置の客引き行為等指導員8人（ローテーション）による本厚木駅周辺のパトロールを実施して客引き行為等を防止し、公共の場所を安心して安全に利用できる生活環境の確保に努めた。 ③年末年始における街頭犯罪防止特別パトロールを委託により実施した。 ・実施日数 3日 ④本厚木駅周辺環境浄化対策協議会による環境浄化パトロールを実施した。	「本厚木駅周辺の体感治安が良くなった」と回答したケータイSOSネット登録者の割合	%	60.0	51.2
振り込め詐欺、悪質なセールス、架空請求、アポイント電話等の被害から、市民の財産を守るため、迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費の一部を補助します。	振り込め詐欺等防止装置購入費補助事業	迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費補助制度について、研修会等のイベント時に周知を図り、申請者に補助金を交付した。 ・補助件数 242件	補助金を活用して設置された迷惑電話防止機能付電話等の台数（累計）	台	1,660	1,902

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
犯罪の抑止に高い効果がある見守りシステム（防犯カメラ）を見守り館や公民館などの公共施設に設置するとともに、自主防犯活動団体（自治会等）が防犯カメラを設置する際に係る経費や修繕に係る経費の一部を補助することにより、地域の防犯力を強化し、安心して暮らせる防犯のまちを目指します。	安心・安全対策整備事業	①見守りシステム（防犯カメラ）を都市公園に設置した。 ・設置箇所 86か所 ②自治会が防犯カメラを設置する際に要した経費の一部を補助した。 ・設置台数 22台（5団体）	自主防犯活動団体（自治会等）が補助金を活用して設置した防犯カメラの台数（累計）	台	60	82
			公共空間（道路等）が撮影範囲に入る防犯カメラの台数（累計）	台	382	468
誰もがいつまでも健康で安心・安全に暮らせるまちを目指し、市民や行政等が協働して事故やけがの予防対策に取り組み、セーフコミュニティ活動を推進します。	セーフコミュニティ推進事業	安心・安全に関する講習会等の実施により、セーフコミュニティの活動を周知するとともに、安心・安全に関する意識の高揚を図った。 ・参加者数 1,645人	セーフコミュニティに関する研修会参加者数	人	1,413	1,645
			「事故やけがなどがなく健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている」と思う市民の割合	%	40.3	41.4
地域の安心・安全に関する課題抽出や対策などを行う研修会等の開催を支援します。	地域セーフコミュニティ活動推進事業	セーフコミュニティの継続的な推進を目的として、防犯、防災、ゲートキーパー養成及び住宅防火等に係る研修会を実施し、地域における安心・安全に関する意識の高揚と活動の活性化を図った。 ・参加者数 869人	研修会の参加者数	人	566	869
			セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度	%	93.8	94.9
消費者トラブル等に関する相談業務を行うとともに、消費者トラブルの未然防止を図るための啓発活動を実施します。	消費生活相談・消費者意識啓発事業	①専門知識を有する消費生活相談員による適切な相談を実施した。 ②高齢者及び若年層に対する啓発活動を出前講座等を通じて実施した。	消費生活苦情相談完結率	%	98.4	97.0
			消費生活に関する講演会・講座参加者数及び公民館まつり等での啓発者数	人	3,872	3,866

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る					
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
警察や交通安全関係団体と連携し、様々な年齢層の方に対して交通安全啓発や交通安全教育を実施します。	交通安全対策事業	①交通安全関係団体による市内各所で立哨及び啓発活動を実施した。 ②交通安全教育を実施した。 ・保育園及び幼稚園 15回（15園）870人 ・小学校 17回（17校）5,051人 ・中学校 5回（5校）1,597人 ・高校 7回（7校）2,453人	交通事故発生件数（暦年）	件	618	590
自転車ヘルメットの購入費用の一部を助成するとともに、一定の要件を満たす方を対象に、幼児2人同乗用自転車の購入費の一部を助成します。 また、交通ルール遵守及び交通マナーの向上により一層取り組むため、市内中学生を対象にスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施するとともに、初めて自転車に乗る子ども等を対象に講習会を実施します。	自転車安全促進事業	①自転車ヘルメット購入費用の一部を助成した。 ・助成件数 2,005件 ②幼児2人同乗用自転車購入費用の一部を助成した。 ・助成件数 2件 ③ヘルメットインフルエンサーによる活動を実施した。 ・実施校 南毛利中・東名中・藤塚中 森の里中・相川中・厚木王子高校 ④スケアード・ストレイト自転車安全教室を開催した。 ・実施校 南毛利中・東名中・藤塚中 森の里中・相川中・厚木王子高校 厚木西高校	ヘルメット着用率（小学生）	%	79.5	83.0
			自転車の交通事故発生件数（暦年）	件	144	125
放置自転車の指導啓発・整理業務、移動保管料の徴収及び移動作業業務を実施し、放置自転車の減少を目指すとともに、良好な生活環境を保持します。	放置自転車対策事業	放置自転車の回収を行った。 ・回収台数 525台 【内訳】 ・引取・警察引取 167台 ・リサイクル 122台 ・処分済 58台 ・保管中 178台	放置自転車年間移動台数	台	548	525
交差点内のカラー化、路側グリーン化、横断防止柵・ガードレールの設置などの対策を行い、通学路の安全を確保します。	通学路安全対策事業	道路管理者の視点や通学路の安全整備要望等から、交差点内カラー化、路側グリーン化、横断防止柵・ガードレールの設置等を行った	交通安全施設を設置する箇所数	か所	48	65
児童・生徒の登下校時における安全を確保するため、防犯ブザーを配布するとともに、学童通学誘導員を配置します。	児童・生徒登下校等安全推進事業	令和7年度新入学児童に対して防犯ブザーを配布した。 ・配布個数 1,650個	児童の防犯ブザー携帯率	%	89.9	90.0

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ①	快適な生活環境の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
生活利便施設が不足している地域において、スーパーや診療所などの立地を促進するため、事業者に対し施設整備等に係る費用の一部を5年間補助します。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	出店用地を募集しているスーパーマーケット等を調査の上、「厚木市生活利便施設立地促進事業補助金」のパンフレットを事業者へ直接送付することで周知を図るとともに、制度についてのヒアリングを行った。	スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率	%	82.4	82.5

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ②	利便性の高い交通環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
通勤通学者が多い公共交通不便地域から、公共交通利便性強化路線のバス停まで自転車でアクセスすることが可能となるサイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業	サイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業	市内バス停留所周辺において、サイクルアンドバスライド自転車駐車場の設置可否を調査した。	新規サイクルアンドバスライド自転車駐車場設置数	か所	—	0
路線バスを補完する日常生活に必要な移動手段の確保するため、地域が主体となって運行するコミュニティ交通を支援します。 また、コミュニティ交通の導入に関するアンケート調査等を行い、地域特性に合った運行方法を検討します。	コミュニティ交通推進事業	①鳶尾、まつかげ台、みはる野地区で、継続運行を実施するとともに、森の里地区で地域住民が自ら運行している乗合交通「森の里ぐるっと」について、継続した運行とするため、令和6年度から地域の運行管理団体に補助金交付を開始した。	コミュニティ交通利用者数	人	4,104	4,166
		②コミュニティ交通の導入要望があった上依知、宮の里地区において、移動問題に対する理解の醸成及び課題解決に向けた体制構築を図ることを目的に、令和6年度に引き続き、公共交通及びコミュニティ交通に関する勉強会を開催した。	コミュニティ交通導入検討	—	実施	実施
路線バスの定時性及び速達性の確保のため、交通需要マネジメント施策の事前調査を行い、路線バスの利便性向上を図ります。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	交通量の多い国道246号愛甲宮前交差点付近のバス路線の交通混雑の解消及び「都市機能誘導区域」である愛甲石田駅周辺地区へのアクセス性の向上を図るため、愛甲石田駅へ向かう路線について、道路交通の整流化検討を行った。	路線バスの定時性確保対策	—	協議検討	協議検討
交通事業者に対し、ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入、バス停留所の上屋等の設置に要する費用の一部を補助します。	地域公共交通対策事業	バス事業者が行うバス停上屋、ベンチの設置費用、ノンステップバス導入費用及びタクシー事業者が導入するユニバーサルデザインタクシー導入費用に対し、補助金を交付した。	バス停上屋又はベンチ設置箇所数	か所	2	2
			ノンステップバス導入台数	台	3	3
			ユニバーサルデザインタクシー導入台数	台	7	7

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ②	利便性の高い交通環境の充実					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
AIや自動運転等の新技術、幅広い分野の豊富なデータを用いた次世代モビリティシステムを活用することで、地域住民や来訪者一人一人の移動ニーズに対応した地域公共交通の確保と維持を図ります。	次世代モビリティシステム検討事業	①自動運転バスへの試乗及び次世代モビリティに関する研修会等に参加し、導入について調査研究を行った。 ②地域の移動手段の確保・充実や公共交通の持続可能性を高め、地域課題の解決に寄与することを目的に、ワークショップ等の手法で、本市の移動に関する課題の抽出及び対応策の検討等の調査研究を行った。	調査研究	—	実施	実施
都市計画道路を整備し、安全で快適な市民生活を確保するとともに、交通混雑の解消を図ります。	街路整備事業	①本厚木下津古久線の一部を供用開始したほか、酒井長谷線を供用開始した。 ②環状3号線の工事を推進したほか、船子飯山線、尼寺原幹線、上今泉岡津古久線の委託を実施し、事業進捗を図った。	整備延長 (2023-2026年度累計)	m	689	924
地域の主要道路として、地域間の連続性、通行の円滑性及び安全性等の観点から、計画的に拡幅改良を実施し、地域交通環境の有効な改善を図ります。	幹線市道新設改良事業	①金田妻田線の埋蔵文化財調査を実施するとともに、工事を実施した。 ②白根才戸線の設計に必要なとなる、土質調査を実施した。	整備延長 (2023-2026年度累計)	m	120	924
交通の円滑化及び交通混雑の緩和を図るため、交差点等の改良を行います。	交差点等改良事業	戸室交差点、愛甲石田駅前広場の改良工事を実施するとともに、妻田薬師南側交差点、森の里病院前交差点、長沼交差点について、測量・設計を実施した。	整備及び委託 (調査・測量・設計)箇所数	か所	3	5
1・2級市道における歩行者の通行(通学路や公共施設周辺)の安全性を向上させるため、計画的な歩道整備を実施します。特に、バリアフリーの視点から安全かつ円滑な歩行空間を確保します。	歩道整備事業	①横須賀水道路線の工事を実施した。 ②温水愛名線、松蓮寺千頭線、愛甲高坪線、昭和用水線の測量・設計などの委託を実施した。	整備延長 (2024-2026年度累計)	m	100	110
自転車利用者と歩行者を整序化し、安全で快適な自転車走行空間を創出するため、計画的に整備します。	自転車走行空間整備事業	水引小野線及び鷲尾幹線等について、自転車走行空間を整備した。	自転車走行空間整備延長	km	2.2	6.0
都市計画道路の整備に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	街路用地取得事業	厚木環状3号線及び本厚木下津古久線等都市計画道路の整備事業に必要な支障物件の移転補償を行った。	都市計画道路の用地買収路線数	路線	3	0
1・2級市道等幹線道路及び一般生活道路の新設・拡幅などの道路改良事業に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	道路整備用地取得事業	1・2級市道及び一般生活道路の新設、拡幅等道路改良事業に必要な用地の取得及び支障物件の移転補償を行った。	生活道路用地取得路線数	路線	16	14
			幹線道路等用地買収路線数	路線	4	5

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ③	憩いや安らぎの場の創出					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
里地里山の保全と再生の促進を図るため、保全活動を実施する団体に補助金を交付するほか、助言や相談など総合的な支援を行います。	里地里山保全等促進事業	①活動団体との意見交換会を7月に開催し、現状や課題の把握に取り組むとともに、市が認定する10団体に対して、補助金の交付や定期的なヒアリングなど活動支援を実施した。 ②市民等への里地里山保全活動の周知を図るとともに、新たな活動参加者を広く募るため、タウンニュースによる広報活動を行った。 ③活動団体の会員減少や高齢化への対応を進めるため、大学連携による学生ボランティアを募り、団体と一緒に保全活動を行った。	七沢地区、荻野地区で里地里山保全活動にボランティアとして参加した延べ人数	人	285	308
			「里地里山の保全や活用が進んでいる」と思う市民の割合	%	27.8	28.7
市民ニーズを捉え、施設の老朽化や、樹木により見通しが悪い公園等を安心して過ごすことができる公園として改修するとともに、新たな公園を整備します。	公園緑地整備事業	長寿命化計画に則って、老朽化した公園施設の更新を実施した。 ・施設更新数 13施設	新規・既存公園整備箇所数	か所	8	13
「緑のまつり」を開催することにより、緑に触れ合い、親しみながら緑の大切さの育成を図ります。	緑を豊かにする事業	厚木市制70周年記念事業として5月10日、11日の2日間、緑のまつりを開催し、廃棄される花（ロスフラワー）を使用したフラワーカーペットの製作や70周年のロゴマークを花びら等で彩るほか、ステージでのパフォーマンス、緑に親しもう教室、さつき等盆栽展、花き・野菜苗・植木等の即売会、樹木相談、環境に配慮したモノづくりワークショップ、神奈中バス展示及び出張ロマンスカーミュージアムなどを行い、緑を大切にする意識の啓発を行った。 ・来場者数 延べ約32,000人	緑を大切にしたいと思うイベント参加者の割合	%	100.0	100.0

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ④	デジタル技術の活用による生活利便性の向上					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
厚木市LINE公式アカウント上で、情報の取得や講座の申込みができる環境を整備し、利便性の向上を図ります。	魅力発信事業	①LINE公式アカウント上で情報発信を行った。 ・発信件数 468件 ②講座予約システムを導入した。 ③AIによるウェブ検索やごみの写真判別を可能とする機能を導入した。 ④英語、韓国語、中国繁体語、中国簡体語及びベトナム語に対応した。 ⑤メニュー画面を通常版とシンプル版の2パターン用意することで、画面切り替えが可能となった。 ⑥気象庁が発表した市内の気象情報を配信する機能を追加した。 ⑦メニューのピックアップをメッセージ配信と連動させることで、重要なコンテンツが自動で掲載されるようになった。	LINE公式アカウントの利用登録者数	人	29,542	38,992
市への申請や届出をインターネットを利用して電子申請できる環境を整備し、利便性の向上を図ります。	電子自治体整備事業	電子申請システムを活用し、オンライン化を推進した。	オンライン化した行政手続数（累計）	件	126	156
マイナンバーカードを利用して、自動交付機や全国のコンビニエンスストアで住民票等の証明書を交付し、市民サービスの向上を図ります。	自動交付機・コンビニ交付事業	①協定先へ周知を依頼した。 ②SNS（LINE及びInstagram）を活用した周知を実施した。 ③マイナンバーカード交付時にカード型ちらしを配布した。 ④厚木警察署、厚木商工会議所、JAあつぎ、厚木市立中央図書館、市内公民館、市内郵便局、市内大学にポスターを掲示するとともに、ちらしを配架した。	交付枚数	枚	53,615	62,478
スマートフォン等でいつでもどこからでも検索・閲覧・貸出・返却が可能な電子書籍を導入し、読書活動の推進を図ります。	電子図書館事業	①電子図書館の利用促進に向け、PR活動や様々なテーマで特集を実施した。 ②新たに雑誌の電子書籍を追加したほか、同時に複数人で電子書籍を利用できるようマルチライセンスの書籍を充実させた。 ③図書館及び電子図書館の利用促進を図るため、市立中学校新1年生に図書館カードを交付した（2・3年生は交付済）。	電子書籍貸出点数	点	17,976	27,734

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ①	積極的な財源の確保					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「第7次厚木市行政改革大綱実施計画」を着実に推進するとともに、効果的かつ効率的な行政運営を行うため、「事務事業評価」を実施します。	行政改革推進事業	事務事業評価を実施し、事業の見直しを行った。 ・対象事業 281事業	「社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている」と思う市民の割合	%	29.4	36.5
			第7次行政改革の推進度	%	85.4	87.8
予算削減や財源確保の努力を評価する仕組みを研究するとともに、事業見直しに資する新たな仕組みを検討し、事業のスクラップ・アンド・ビルドや事業内容の見直しを積極的に行います。	事業の積極的な見直し	令和7年5月に「事務事業評価の実施に係るガイドライン」に基づき、総合計画事業280事業を対象に事業の見直しを行った。 ・拡大 8事業 ・継続 271事業 ・廃止 1事業	指標なし			
ふるさと納税の活用、広告掲載事業の推進及び国庫等補助金の確保等により、自主財源を積極的に確保します。	自主財源の確保	①広告掲載事業について、民間提案事業を新規導入した。 ・導入件数 1件 ②ネーミングライツの導入について周知を図り、希望する企業との調整を進めた。 ③国庫補助金等の特定財源を確保するとともに、ふるさと納税や債券運用等の自主財源の確保について積極的に取り組んだ。 ・ふるさと納税等寄附額（個人及び団体） 11億212万2千円 ・財政調整基金等運用収入額 1億4,132万4千円	指標なし			
債権回収業務のノウハウの共有、関係課の連携強化及び債権収納率向上のための研究を行い、市債権を確実に収納します。	市債権の収納強化	国民健康保険料及び介護保険料の滞納繰越分を全件移管し、徴収に取り組んだ。	指標なし			

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ②	庁内組織体制の最適化と人材育成					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「厚木市人材育成基本方針」に基づき、「働きやすい職場」、「キャリア形成」、「意識向上」、「人事管理」、「人材確保」、「能力開発」の六つの視点から人材育成に取り組めます。	人材育成基本方針に基づいた取組の推進	①人材育成基本方針に基づき、多様な経験や専門的知識を有する社会人経験者や専門職の確保に努めた。 ②新たにキャリアデザイン研修、アンガーマネジメント研修、カスタマー研修、挨拶を通じた職場づくり研修を実施し、職員的能力開発に取り組んだ。	指標なし			
「第2次厚木市定員管理方針」に基づき、質の高いサービスを継続的に提供していくため、職員年齢構成の平準化及び人件費の抑制を図りながら、適正な職員数の確保に取り組めます。	定員管理方針に基づく取組の推進	①社会経済状況の変化や新たな課題への対応するため、令和7年12月に第2次厚木市定員管理方針を見直し、第3次厚木市定員管理方針を定めた。 ②全部等長及び全課等長へのヒアリング等を踏まえて、組織の新設や統合等を行ったほか、事務量の増減に合わせて定数配置の見直しを行った。	指標なし			

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する					
主な取組 ③	公共施設の適正配置の推進					
取組内容	事業名	R7取組実績	取組指標	単位	R6実績値	R7実績値
「厚木市公共施設最適化基本計画」及び「公共施設個別施設計画」に基づき、公共施設の維持管理等費用の軽減・平準化を図るため、施設の設置目的及び利用状況等を考慮しながら、公共施設のより効率的かつ効果的な維持管理・運営方法及び適正配置を推進します。	公共施設最適化推進事業	厚木市公共施設最適化基本計画及び公共施設個別施設計画に基づき、対象となる事業の計画的な取組を推進した。 ・対象施設数 2施設	第1期短期再編プログラムの進捗率	%	33.3	66.7
			公共施設最適化基本計画及び公共施設個別施設計画の改定	—	—	—